

ko-ko-ti

2020年 山茶花号 vol.60



photo:Kitagawa 鶏足寺(長浜市木之本町古橋)

古今 想継

社長のコラム

特別な「今年」だからこそ

今年もあつという間にあと2カ月を残すばかりとなり、朝晩の空気の匂いや空の模様、目の前に広がる風景など、すっかり湖北の秋になりました。薪の準備など、これから迎える冬支度へと、少し気ぜわしい季節にもなってきました。

さて、十年前に創刊したこの情報誌も今号にて六十号となりました。弊社七十周年に合わせてまた一つ節目を想い、創刊号から懐かしく見返してみました。「この場所というkokoro、こころのkokoro、この地域のti。心と心と地域を繋ぐ」という想いでkokotitiと名付けました。創刊当時から変わることなく、私達が想い願う家づくりや暮らしづくり、地域の人や場所、モノ・コトなどの情報発信を重ねてまいりました。

今年は新型コロナウイルスによって暮らしが大きく変わった一年となりました。弊社でもパソコンを使ったオンライン打合せにも取り組み、お客様と離れていながら瞬時に情報を交換出来る便利さを実感しました。しかしながら、直接顔を合

わせなくても成り立つ反面、やはり人と人は交わりを持ちたいものなんだと改めて強く感じました。暮らしに目を向けてみると、便利さの恩恵を受けその中に身を置きすぎると、かえってちよつと不便なものを求める気持ちも生まれたりします。手間暇をかける暮らしが再評価され、好んで選ばれてきているようです。これもコロナの産物の一つかと思えます。

秋の夜長に家族時間を増やし、私はレコード盤での音楽鑑賞を子どもたちと愉しみたいと思います。私が中学生の頃はまだ、レコードやカセットテープで音楽を聴いておりました。今では考えられないアナログな録音方法など、今思い出すと懐かしくほほえましい笑い話です。当時はのんびりゆったりとした時間の流れがあり、家族や兄弟とのほのぼのとした暮らしの風景がありました。

例年にならない今年ならではの時間の使い方として、またこころ豊かな暮らしの意味を再考するチャンスとして、ほんの少し手間を愉しむアナログ的なコト・トキに身を置いてみてはいかがでしょうか。

内保製材株式会社
代表 川瀬 之洋



暮らしに、こんにちは。

木材士が建てたこだわりの木の家



◆長浜市伊藤邸(2016年10月竣工) ◆ご家族/夫(内保製材 木材士)、奥様、お子様2人)

今回は内保製材木材士伊藤の自邸をご紹介します。結婚を機に家づくりを考え始め、奥様のご実家のそばに木の家を建てた伊藤夫妻。共働き、子育て中の忙しい日々をご両親に助けてもらいながらの安心の暮らし。約4年が過ぎ、現在の暮らしをお聞きしました。

感謝しかない

普段、私が選んで準備した木材を、いちばん良い形で活かしてくれるとても信頼できる大工

さん。手間をかけ丁寧に造り上げていく様子を妻や子ども達にみてもらうことができて嬉しかった。言葉では言い表せないけれど、とても感慨深いものがありました。感謝しかないですね。自邸の建築に関わることでできたこと、家族にこの家に住んでもらえていることが嬉しいです。木の家といっても様々ですが、木にこだわった本物の木の家の良さを実感しています。木材士として、これからも住まい手さ

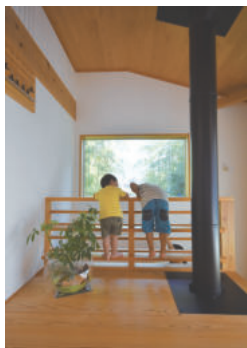
んに喜んで頂ける良質な材料をお届けしたいと改めて感じました。遠い将来、母屋と入れ替わりここに両親が快適に暮らしをもらえるように大切に住みたいと思います。(夫)

夫主導の家づくり

夫は家をつくる側として家づくりの知識も豊富なので夫にお任せしました。棚やコンセントの配置なども考えてくれて。杉の床は傷つきやすいと聞いて少し気になっていましたが、傷も住んでいる「味」という夫の言葉に共感して、杉にすることに。今は傷もほとんど気になりません。あたたかくて柔らかく、足も冷えなくなつてよかったです。と思います。実際に夫が選んで製材してくれた木を我が家に使うことができるなんて本当にスゴいことだと思います。やつぱり愛着が増しますね。私の出る幕がなかったけれど(笑)お任せしてよかったです。(奥様)

コンパクトでものびのび、自由な空間

真っ白な漆喰の壁には子どもの作品などを自由に飾ったりして、自分達でレイアウトできるのが



楽しいですね。子ども達が色々な所で遊んだり走り回っていられるのも、間仕切りがない空間や吹き抜けがあるからなのかなと思います。住んでみて初めて、「こういうためにあったのか」と設計者さんの意図を感じています。(奥様)

薪ストーブで暮らしが変わった

「家を建てるなら絶対薪ストーブを入れたい!薪ストーブ入れたらきつと生活が劇的に変わるよ」と夫から何十回と聞いていました。実際入れてみると暖かさが全然違って驚きました。朝も寒くなく起きられますし、



薪ストーブとエアパス工法の効果で冬も体が芯から冷えることもなく暖かく過ごせるそう。

取材後記

木を熟知している木材士伊藤ですが、住んでみてさらに木の良さを実感し、毎日本のぬくもりに癒されるそうです。これからの暮らしがとても楽しみな伊藤邸です。(広報企画 北川)

薄着で過ごせます。去年は毛布要らずで掛布団だけで過ごせました。初めのうちは薪ストーブで子どもが火傷をしないか心配でしたが、火を身近で体感しているからか、手を触れたこともないです。火の怖さを知ることでも大事なことです。日常で火をみる機会がほとんどないので、体感できる場にもなつてよかったです。また、家の前で薪割りを子ども達と一緒にするのが結構楽しくて!休日には子どもとピザをつくって焼いたり、ポトフを煮込んだりと満喫しています。

気になる

木のお話



白と赤の違い

日に日に秋が深まり、紅葉が色鮮やかな季節となりました。お久しぶりです。木材士の西岡です！

木には外周近くの白い部分「白太」(しらた)と芯の部分「赤身」があります。今回はなぜ白と赤に分かれるのか、またそれらをどのようにして家づくりに生かしているのかお伝えしたいと思います。



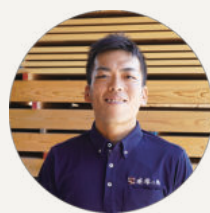
まず木は外側の白太の部分で水を吸い上げ、芯から外側に向かい年輪を重ねながら大きくなります。また、上へと大きく成長するにつれ、倒木するのを防ぐため芯の部分の水の吸い上げを止め、硬くなります。水の通道が無くなると川のように流れる水から、水たまりの状態へ変わっていきます。



白太の部分を使用した明るい空間

その水分が停滞して木が腐食するのを防ぐため、芯の部分の防腐性能を高めるよう進化します。つまり、芯の赤身は腐りにくく、虫に強い性能を持ち、白太とは違った特長を持つよう変化を遂げたのでした！

このように白太と赤身には「見た目」だけでなく性能にも大きな違いがあります。私達製材部はその木の特性を十分に発揮させるために、丸太から採れる様々な部位を吟味して家づくりに使用しています。白太の部分は赤身よりも白っぽい色で、空間を明るくみせることができる為、内装に使用されることが多くなります。また白太は「節」も赤身より少なく、一般的に好まれる傾向にあります。



木材士 西岡 孝則



赤身を使用した落ち着いた和室。



防腐効果の高い赤身を使用したバルコニー

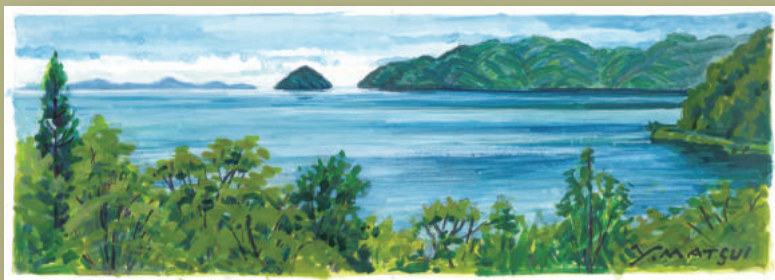
赤身は防腐効果が非常に優秀なため、雨風が当たる外部木材におもに赤身の木材を使用しています。田舎建ちと呼ばれる家は、天井板や柱に赤身の無節が多く使われており、弊社でも和室等に赤身の無節を使用し、落ち着いた雰囲気を持たせたりしています。

何事も適材適所。それぞれに合った木材を使用することで木材の良さを活かした心地よい住まいづくりに繋がると考えています。

湖北の
ほっとスポット

賤ヶ岳・飯浦からの
びわ湖面

長浜市木之本町



絵 松井 善和さん

子どもの頃自転車であつたから西浅井へ、賤ヶ岳トンネルを抜けると急に目の前に臨む飯浦のびわ湖。竹生島の方にキラキラと輝く湖面が、漕ぎ疲れたのも忘れるほどまぶしく感動したのを、今でもここを通るたびに思い出します。

専務 川瀬 文明

家づくり進行中

建築中のお住まいをご見学ご希望の方は、事前にご連絡ください。

【新築・リフォーム・その他工事】



- ・長浜市相模町 Y様
- ・長浜市今川町 N様
- ・長浜市南高田町 S様
- ・長浜市高月町 N様
- ・長浜市余呉町八戸 K様
- ・長浜市宮司町 N様
- ・長浜市口分田町 H様
- ・長浜市三田町 O様

- ・米原市北方 K様
- ・米原市上野 N様
- ・米原市野一色 A様
- ・米原市野一色 K様
- ・米原市野一色 T様
- ・米原市柏原 T様
- ・米原市飯 I様
- ・彦根市堀町 M様

- ・彦根市西今町 K様
- ・近江八幡市安土町 I様
- ・湖南市 H様
- ・大津市 T様
- ・岐阜県大垣市N様
- ・岐阜県不破郡垂井町 Y様

詳しくはHP
「ただいま建築中」
をご覧ください！





家づくり 申込制

新築完成見学会



『伊吹山の絶景が
ひとり占めできる家』
目の前に広がる大迫力の伊吹山に惚
れ込んだご夫婦の夢を叶えたお住ま
いです。

11/14 (土)・15 (日)

所 米原市野一色

申 前日までにHP
またはお電話にて



詳細・ご予約

家づくり 申込制

新築完成見学会



『集まりたくなる家、
また来たくなる家』
友だちや親戚にぎやかに集まりたく
なる、居心地良い楽しいお住まい
です。

11/21 (土)・22 (日)

所 長浜市口分田町

申 前日までにHP
またはお電話にて



詳細・ご予約

家づくり OB様向け 申込制

メンテナンス教室 ※2部制



自然素材の家の建具、木部、壁など
の基本のお手入れを実践をまじえて
学べる教室です。当社にて建築・施
工させて頂いたお引渡し後1年未満
のOB様対象。

11/28 (土) ①10:00~11:30
②13:00~14:30

所 暮らしギャラリーふくらの杜
(長浜市内保町7)

¥ 無料

申 HPまたはお電話にて

家づくり 申込制

住まいの学校「楽学講座」



【お楽しみ校外学習編】
木材市場や製材工場、お住まい宅な
どをワゴンでご案内します。1本の
木が「家」になる過程を見て、触れ
て、感じていただけます。

12/5 (土) 10:00~16:00

所 暮らしギャラリーふくらの杜
(長浜市内保町7) に集合

¥ 無料・お弁当付き

申 HPまたはお電話にて

家づくり 申込制

リノベーション見学会



伊吹山の禁の丘陵地。長年民宿として
活躍してきた建物をリノベーション。
冬は薪ストーブで暖かく、夏は
大きな窓を開けて風を感じる暮らし。

12/12 (土)・13 (日)

所 米原市上野

申 前日までにHP
またはお電話にて



詳細・ご予約

家づくり 申込制

リノベーション見学会



宿場町で長年人々の暮らしに寄り添
ってきたお家を再生。躯体を補強し、
広々と使い勝手のよい間取りへと生
まれ変わりました。

12/19 (土)・20 (日)

所 米原市柏原

申 前日までにHP
またはお電話にて



詳細・ご予約

家づくり 申込制

住まいの「個別相談会」



様々な疑問や心配ごとを『家づ
くりのプロ』にご相談ください。
オンライン (zoom) でのご相談も！

11/1 (日)・12/6 (日)
10:00~12:00

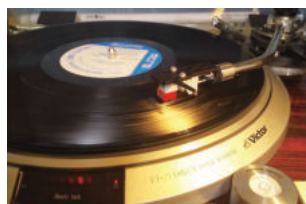
所 暮らしギャラリーふくらの杜
(長浜市内保町7)

¥ 無料

申 HPまたはお電話にて

地域 申込制

レコードトーク and LIVE



ジャズやPOPS、など幅広いジャンルの
レコードの音色にふれてみませんか。
※コロナ対策として少人数の2部制
(予約制) で開催します

11/7 (土) ①13:30~14:30
②15:00~16:00

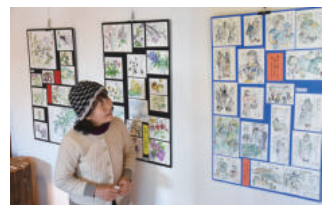
所 暮らしギャラリーふくらの杜
(長浜市内保町7)

¥ 入場無料

主 長浜レコードクラブ北川藤夫様
申 11/6 (金)10:00~先着順にて予約受付
電話 090-9273-4658 (北川様)

地域 自由参加

肥田文子絵手紙展 ~コロナ禍の中で暮らし日々~



日々心動かされた出来ごとを描き続
けておられる肥田さんの2年ぶりの
絵手紙展。コロナ禍の中で暮らし日々
と題し、新作を中心に約250点展示
いただきます。

11/14 (土) ~ 30 (月)
10:00~17:00

※休館日 11/18, 23, 25

所 暮らしギャラリーふくらの杜
(長浜市内保町7)

¥ 入場無料

暮らし 申込制

小人のような妖精 トントウづくり



サンタさんのお手伝いをする妖精「ト
ントウ」。北欧ではとてもポピュラー
な妖精です。斜めに切った丸太に絵
具で描いてつくります♪

11/22 (日)
13:30~15:00

所 暮らしギャラリーふくらの杜
(長浜市内保町7)

¥ 1個300円 定 8組様

申 HPまたはお電話にて

暮らし 自由参加

第4回 木の家の暮らし写真展



第3回大賞作品
『三兄弟の行水』(長浜市・しげ一さん)

『感響の家ファミリー』の皆さんの暮
らしのひとこまを集めた写真展。
皆さんの投票により大賞を決定します！
WEB投票もできます。

12/1 (火) ~ 翌1/12 (火)
10:00~17:00

※休館日: 水祝・年末年始

所 暮らしギャラリーふくらの杜
(長浜市内保町7)

投票 ふくらの杜またはWEBにて
※詳しくはHPの特設ページにて

暮らし 申込制

藁を編んでつろう しめ縄づくり



「しめ縄づくり」をご家庭で行うこと
はほとんど無くなりましたが、この
機会にわらを編んで本格的なしめ縄
づくりで新年を迎えませんか？

12/6 (日) ① 9:30~11:30
② 13:30~15:30

所 暮らしギャラリーふくらの杜
(長浜市内保町7)

¥ 1個1,000円 定 各8組様

申 HPまたはお電話にて

新型コロナウイルス感染症対策について

会場内での消毒や換気などの感染症予防対策を行い、開催させていただきます。今後の状況によりイベントが変更になる場合があります。

おかげさまで70周年



感響匠の会

内保製材株式会社

滋賀県長浜市内保町7
☎ 0749-74-0161

かんきょうのいえ

検索

